

コロナ禍で広がる 新しい生活様式

# オンライン活動



新型コロナウイルス感染症の影響で、今までどおりの生活や活動ができない状況が続いています。しかし今だからこそ「必要なこと」や「できること」があります。今回は、今なお続くコロナ禍で、インターネットを使い新しいことを始めている団体などを紹介します。

ノウハウや技術を提供します  
NPO法人パソコン楽しみ隊



シニア世代

主に市民活動  
ステーションで  
活動しています！

コロナ禍だからこそ話し合うことが必要  
あびじょ(我美女)カフェ



子育て世代

「楽しみ、学び、地域社会に生かす」をモットーにICTの利活用による社会参加・地域貢献を目指しています。市民の方を対象としたZoom講座も実施しています。オンラインでの活動を始めたい方、ぜひご相談ください！

☎ パソコン楽しみ隊 info@pasotai.org、川口 ☎080-3280-2469



市内の子育て世代の女性を中心として、子育て・仕事・まちづくりなどをテーマに情報共有と学びを進めています。オンラインで子育てなどの情報交換をしたり、料理や読み聞かせなどそれぞれの得意なことを教え合っています。参加を希望する方は、気軽にご連絡ください！

☎ 市民活動ステーション ☎7165-4370  
✉ abikosks@themis.ocn.ne.jp



おうちから  
オンラインで  
参加できます



イベントをオンラインでやってみよう！



プロセス

「市民のチカラまつり2020」はこうしてできました

主にオンラインで開催することになった「市民のチカラまつり2020」。たくさんの活動制限がある中で、どのようにしてオンラインでの開催に至ったか、実際の流れをご紹介します。

3月24日～ 市民活動ステーションが全面休館になる



4月7日 緊急事態宣言が発令 市民活動は休止状態に

4月10日 参加団体の募集を開始

しかし、実行委員会の会議を開くことができず立ち往生…

5月20日 頼れるアドバイザーのもとオンライン会議への挑戦を決断！

事務局ではイベントの延期を検討したが、みんなで作り上げるイベントなので、実行委員会にも相談したい。話し合うための方法を模索…。そして、オンライン会議に挑戦することに！

5月25日 緊急事態宣言解除

パソコンやスマートフォンを使い、  
オンラインで複数人での打ち合わせができます



6月2日 Zoom体験会

「アプリって何?」「インストール?ダウンロード?」などパソコン用語が分からず苦戦したが、アドバイザーが理解しやすい言葉で説明し、なんとか体験会が終了!参加者は「便利!」「頭が活性化して楽しい」と喜んでいました。

6月5日 オンライン会議を開催 体験会の3日後!

6月から8月まで計5回のオンライン会議を実施し、話し合いの中で新しいアイデアを生み出し、企画が完成!

7月1日 市民活動ステーション再開

9月27日 市民のチカラまつり2020  
いよいよ本番!

詳しい内容は8面をご覧ください。



最初はオンライン会議なんてよくわからないし、自分にはできないと思っていました。でもいざやってみると便利で楽しい!チャレンジしてよかったです。皆さんも挑戦してみてください!

話をしたり聞いたりしながらいろいろな発見があり、前向きになりました!  
(湖北地区在住/40代ママ)

市役所でも進むオンライン化



会議

利根川下流域治水協議会の会議を行う星野市長



講義

中央学院大学の学生に講義を行う青木副市長



研修

職員研修の様子



自宅で過ごす子どもたちに  
元気を与えたい!



発信

子育て支援センター職員がオリジナル動画をYoutube (QRコード参照) で公開。



「あびこ子どもまつり」や「ジャパンバードフェスティバル(JBF)2020」もオンラインで開催します!

◎2020ネットであびこ子どもまつり

日にち 10月3日(土)~18日(日) ☎ 子ども支援課・内線832

◎JBF2020

日にち 11月7日(土)・8日(日)(予定) ☎ 実行委員会事務局(手賀沼課) ☎7185-1484



市内宿泊施設などでテレワークを行う方に利用料金の一部を助成(上限1回2000円)

対象施設 ホテルマークワン アビコ(柴崎台)、ビジネス旅館 布佐、テレワークオフィスタカ(高野山)、デジタルスクールグラシアス(天王台)。詳しくは市ホームページ(QRコード参照)をご覧ください。

